

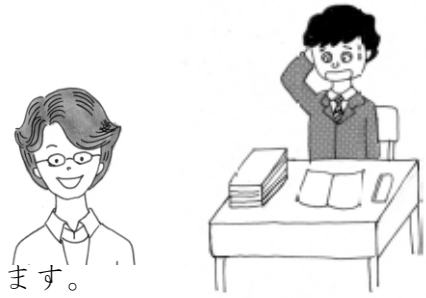
1 なつやす しゅくだい  
夏休みの宿題

やまぐちせんせい なつやす しゅくだい  
山口先生：はい、夏休みの宿題です。

レナート : こんなに宿題があるんですか。

やまぐちせんせい まいにち じかん べんぎょう お  
山口先生：毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。

レナート : えーっ、先生、3時間勉強しても、終わらないと思います。



2 そつぎょうしき ぜんじつ  
卒業式の前日

メイヤー先輩 : いよいよ明日卒業式だね。おめでとう。

そつぎょう  
卒業したら、どうするの。

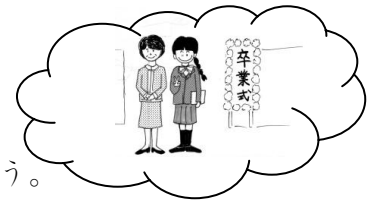
きむら  
木村 : ぼくは卒業したら、大学に行きます。

パイロットになるつもりなんです。

メイヤー先輩 : チョンさんは？

チョン : 私はデザイナーになりたいので、専門学校に行きます。

しょうらい じぶん みせ も  
将来は、自分の店を持ちたいんです。



3 あさ きょうしつ  
朝、教室で

やまぐちせんせい  
山口先生：どうしたんですか。

かおいろ わる  
顔色が悪いですね。

アメリカ : 風邪をひいたようです。

あさ くすりの  
朝、薬を飲んだのに、まだのどが痛くて、

はなみず で  
鼻水も出るんです。

やまぐちせんせい ほけんしつ い  
山口先生：じゃあ、保健室に行きなさい。



まいにち じかん べんきょう お  
【毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。】

まいにち じかん べんきょう お  
毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。



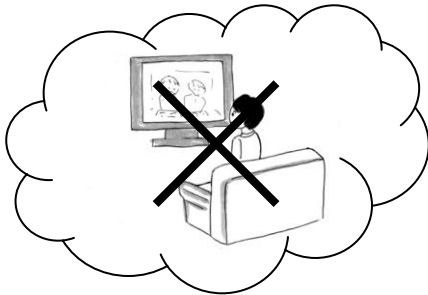
まいにち じかん べんきょう お  
毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。



やす か  
安かったら、買います。



やす か  
安かったら、買います。



ひまじゃなかったら、テレビを見ません。



ひまじゃなかったら、見ません。

★ 言いましょう 1

じかん  
時間があつたら、ゲームをします。

えき とお ある  
駅から遠くなかつたら、歩きます。

しず べんきょう  
静かだつたら、よく勉強できます。

もしインフルエンザだつたら、がっこうにき来てはいけません。

★ 練習 1

〈動詞〉

(例) 行きます	行ったら	行かなかったら
(1) 飲みます		
(2) できます		
(3) 来ます		
(4) あります		

〈い形容詞・～たい〉

(例) いそがしいです	いそがしかったら	いそがしくなかったら
(5) 恐いです		
(6) いいです		
(7) 食べたいです		

〈な形容詞・名詞〉

(例) 便利です	便利だったら	便利じゃなかったら
(8) きれいです		
(9) 丈夫です		
(10) 部活です		

★ 練習 2

(例) 雨が降ります。部活はありません。

→ 雨が降ったら、部活はありません。

(1) セールじゃありません。買いません。

→

(2) 授業に先生が来ません。職員室まで呼びに行きます。

→

(3) 天気がいいです。洗濯をします。

→

(4) ひまです。遊びに行きましょう。

→

(5) <sup>は</sup>晴れです。グラウンドに <sup>しゅうごう</sup>集 合です。

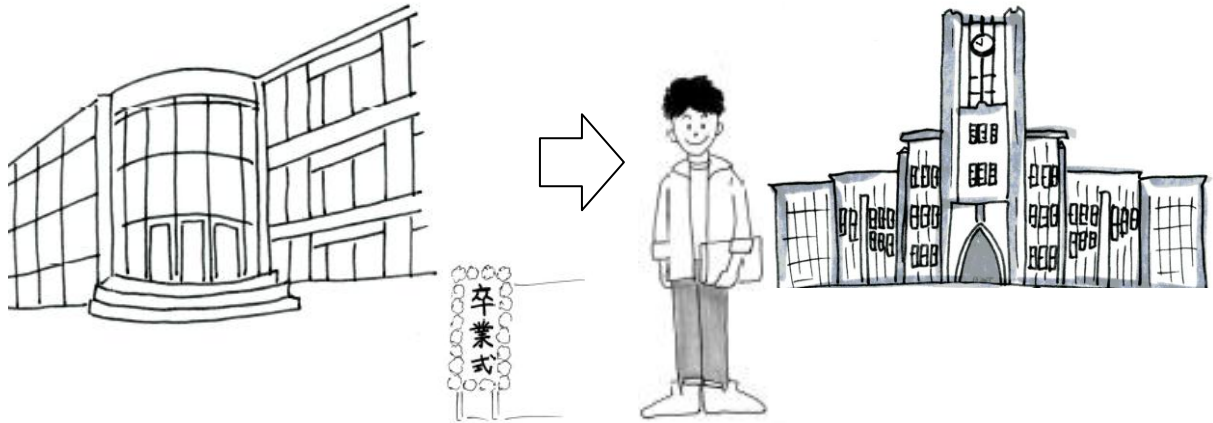
→

(6) もしお<sup>かね</sup>金があったら、

(7) \_\_\_\_\_、<sup>た</sup>食 べません。

(8) \_\_\_\_\_

そつぎょう だいがく い  
【卒業したら、大学に行きます。】



そつぎょう だいがく い  
卒業したら、大学に行きます。

★ い い ま し ょ う 2

いえ かえ て あら  
家に帰ったら、手を洗ってうがいをします。

じ ふろ はい  
8時になったら、お風呂に入ります。

ほしゅう お ぶかつ い  
補習が終わったら、部活に行ってもいいです。

★ れんしゅう  
練習しましょう 3

れい まいあさ じ いえ で  
(例) 毎朝7時になります。家を出ます。

→ \_\_\_\_\_  
まいあさ じ いえ で  
毎朝7時になったら、家を出ます。

(1) えき つ いえ でんわ  
駅に着きます。家に電話をします。

→ \_\_\_\_\_

(2) きん お ふんきゅう  
筋トレが終わります。5分休けいします。

→ \_\_\_\_\_

(3) ふゆやす  
冬休みになったら、\_\_\_\_\_

(4) \_\_\_\_\_、しゅくだい  
宿題をします。

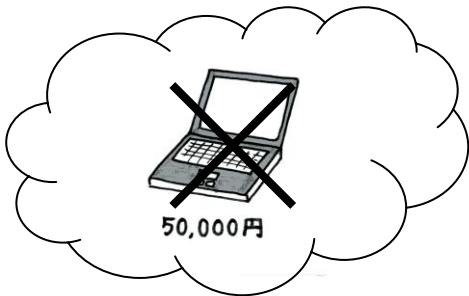
(5) \_\_\_\_\_

【3時間勉強しても、終わらないと思います。】



3時間勉強しても、終わらないと思います。

3時間勉強しても、終わらないと思います



安くても、買いません。



安くても、買いません。



ひまじゃなくても、テレビを見ます。



ひまじゃなくても、テレビを見ます。

★ 言いましょう 3

いくら食べても、おなかがいっぱいにはなりません。

この服は薄くても、暖かいです。

どんなに嫌いでも、勉強しなければなりません。

この問題は私でもできます。

★ 練習 しましう 4

どうし  
〈動詞〉

(例) <sup>れい</sup> 行 <sup>い</sup> きます	行 <sup>い</sup> っても	行 <sup>い</sup> かなくても
(1) <sup>の</sup> 飲 <sup>の</sup> みます		
(2) でき <sup>き</sup> ます		
(3) 来 <sup>き</sup> ます		
(4) あり <sup>り</sup> ます		

けいようし  
〈い形容詞・～たい〉

(例) いそ <sup>い</sup> がしいです	いそ <sup>い</sup> がしくても	いそ <sup>い</sup> がしくなくても
(5) <sup>こわ</sup> 恐 <sup>こ</sup> い		
(6) いい <sup>い</sup> です		
(7) <sup>た</sup> 食 <sup>た</sup> べたいです		

けいようし めいし  
〈な形容詞・名詞〉

(例) <sup>れい</sup> 便 <sup>べんり</sup> 利 <sup>り</sup> です	便 <sup>べんり</sup> 利 <sup>り</sup> でも	便 <sup>べんり</sup> 利 <sup>り</sup> じゃなくても
(8) きれ <sup>い</sup> いです		
(9) <sup>じょうぶ</sup> 丈 <sup>じ</sup> 夫 <sup>う</sup> です		
(10) <sup>ぶかつ</sup> 部 <sup>ぶ</sup> 活 <sup>かつ</sup> です		

★ 練習 しましう 5

(例) <sup>れい</sup> 雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>ります。部<sup>ぶ</sup>活<sup>かつ</sup>はあり<sup>り</sup>ます。

→ <sup>あめ</sup> 雨<sup>あめ</sup>が降<sup>ふ</sup>っても、部<sup>ぶ</sup>活<sup>かつ</sup>はあり<sup>り</sup>ます。

(1) <sup>じしょ</sup> 辞<sup>じ</sup>書<sup>しょ</sup>で調<sup>しら</sup>べます。意<sup>い</sup>味<sup>み</sup>がわ<sup>わ</sup>かり<sup>り</sup>ませ<sup>せ</sup>ん。

→

(2) <sup>しっふ</sup> 湿<sup>し</sup>布<sup>ふ</sup>をは<sup>は</sup>り<sup>り</sup>ませ<sup>せ</sup>ん。筋<sup>きん</sup>肉<sup>にく</sup>痛<sup>つう</sup>が治<sup>なお</sup>り<sup>り</sup>まし<sup>し</sup>た。

→

(3) <sup>さむ</sup> 寒<sup>さ</sup>い<sup>い</sup>です。ス<sup>す</sup>ト<sup>と</sup>ー<sup>ー</sup>ブ<sup>ぶ</sup>をつ<sup>つ</sup>け<sup>け</sup>ませ<sup>せ</sup>ん。

→

(4) こ<sup>こ</sup>の<sup>の</sup>服<sup>ふく</sup>は 丈<sup>じ</sup>夫<sup>う</sup>です。デ<sup>で</sup>ザ<sup>ざ</sup>イ<sup>い</sup>ン<sup>ん</sup>がよ<sup>よ</sup>く<sup>く</sup>な<sup>な</sup>い<sup>い</sup>の<sup>の</sup>で<sup>で</sup>買<sup>か</sup>い<sup>い</sup>ませ<sup>せ</sup>ん。

→

(5) 日曜日にちようびです。父ちちは仕事しごとに行いきます。

→ \_\_\_\_\_

(6) どんなにほしくても、\_\_\_\_\_

(7) \_\_\_\_\_、あきらめません。

(8) \_\_\_\_\_

★ 練習れんしゅう しましょう 6

(例) 雨れいがあめ 降ふったら・降ふっても)、部活ぶかつはありません。

(1) 雨あめに(ぬれたら・ぬれても)、風邪かぜをひきませんでした。

(2) コーヒーを(こぼしたら・こぼしても)、しみになります。

(3) このピザは(冷めたら・冷めても)、おいしくありません。

(4) いくら(若わかかったら・若わかくても)、マラソン大会たいかいが(終おわったら・終おわっても)、  
疲つかれます。

(5) どんなに仲なかのいい(友とも達たちだったら・友とも達たちでも)、けんかします。

★ 練習れんしゅう しましょう 7

<del>わかりません</del>	やす 安 <small>やす</small> いので、阪急 <small>ほんきゅう</small> で <small>い</small> きます
<del>かんが 考<small>かんが</small>えます</del>	100 ぱい食 <small>た</small> べることはできません
わからない言葉 <small>ことば</small> があります	たら 聞 <small>き</small> いてください
きょうと 京 <small>きょうと</small> 都 <small>と</small> へはJR <small>はや</small> が早 <small>はや</small> いです	<del>わかりません</del>
アイスクリームをたくさん食 <small>た</small> べます	ても おなかが痛 <small>いた</small> くなります
この魚 <small>さかな</small> は生 <small>なま</small> です	でんしじしょ 電 <small>でん</small> 子 <small>し</small> 辞 <small>じ</small> 書 <small>しょ</small> で調 <small>しら</small> べます
カレーが好 <small>す</small> きです	食 <small>た</small> べることができます

(例 1) \_\_\_\_\_ わからなかつたら、聞きいてください。

(例 2) \_\_\_\_\_ 考かんがえても、わかりません。

(1) \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

(3) \_\_\_\_\_

(4) \_\_\_\_\_

(5) \_\_\_\_\_



あさ くすり の いた はなみず で  
【朝、薬を飲んだのに、まだのどが痛くて、鼻水も出るんです。】



あさ くすり の いた はなみず で  
朝、薬を飲んだのに、まだのどが痛くて、  
鼻水も出るんです。

あさ くすり の いた はなみず で  
朝、薬を飲んだのに、まだのどが痛くて、鼻水も出るんです。

の  
飲んだ のに

↑

ふつうけい  
普通形+のに

※ <な形容詞> ひまだ → ひまなのに  
<名詞> 誕生日だ → 誕生日なのに

★ 言いましょう 4

みち き  
道がわからなかったのに、聞くことができませんでした。

あま ひく  
このケーキは甘いのに、カロリーは低いです。

ほん きら いま まいにちよ  
本が嫌いだったのに、今は毎日読んでいます。

じかんめ  
まだ2時間目なのに、もうおなかがすきました。

★ 練習 しましゅう 8

(例) スイッチを入れました。動きません。

→ スイッチを入れたのに、動きません。

(1) ゲームを買うために2時間並びました。私の前で売り切れました。

→

(2) 問題がわかりませんでした。先生にたずねませんでした。

→

(3) ジェットコースターは怖いのです。何度も乗りたくなります。

→

(4) となりの部屋はさっきまで静かでした。うるさくなりました。

→

(5) 明日引越します。まだ片づけが終わりません。

→

(6) がんばったのに、

(7) \_\_\_\_\_ のに、また間違えました。

(8) \_\_\_\_\_

★ 練習 しましゅう 9

(例1) 家を早く 出たので・出たのに、学校に早く着きました。

(例2) 家を早く 出たので・出たのに、学校に遅刻しました。

(1) 一生けんめい作った (料理なので・料理なのに)、だれも食べません。

(2) (病気なので・病気なのに)、全然外に出かけませんでした。

(3) (寒いので・寒いのに)、半そでを着ています。

(4) 図書室で本を (借りたので・借りたのに)、全然読みませんでした。

(5) 牛乳が (好きなので・好きなのに)、毎日飲みます。

【<sup>かぜ</sup>風邪をひいたようです。】



<sup>かぜ</sup>風邪をひいたようです。

<sup>かぜ</sup>風邪をひいたようです。



<sup>あめ</sup><sup>ふ</sup>雨が降ったようです。

<sup>あめ</sup><sup>ふ</sup>雨が降ったようです。



だれか<sup>き</sup>来たようです。

だれか<sup>き</sup>来たようです。

<sup>かぜ</sup> 風邪をひいた	<u>ようです</u>
↑	
<sup>ふつうけい</sup> 普通形	+ <u>ようです</u>
※ < <sup>けいようし</sup> な形容詞 >	好き <sup>す</sup> だ → 好き <sup>す</sup> な <u>ようです</u>
< <sup>めいし</sup> 名詞 >	雨 <sup>あめ</sup> だ → 雨 <sup>あめ</sup> の <u>ようです</u>

★ 言いましょう 5

この牛乳は変なおいがします。古いようです。

昨日のテストはみんな100点でした。簡単だったようです。

かっこいい髪型ですね。これが流行のようです。

★ 練習しましょう 10

(例) います	いるようです
(1) いません	
(2) あります	
(3) ありませんでした	
(4) いいです	
(5) よかったです	
(6) よくないです	
(7) よくなかったです	
(8) きれいです	
(9) きれいじゃないです	
(10) 病気でした	
(11) 病気がなかったです	

★ 練習しましょう 11

(例) 空が暗いです。

午後は雨です → 午後は雨のようです。

(1) 財布がありません。

家に忘れしました →

(2) ガスのにおいがします。

ガスがもれています →

(3) タベ消防車が何台も走って行きました。 → 火事がありました。

火事がありました →

(4) <sup>いけ こおり</sup>池に氷が張っています。

<sup>そと さむ</sup>外は寒いです → \_\_\_\_\_

(5) <sup>だれも でんわ</sup>だれも電話に出ません。

<sup>るす</sup>留守です → \_\_\_\_\_

★ <sup>れんしゅう</sup>練習しましょう 12

(例) <sup>れい い ぐち</sup>入り口が閉まっています。

→ <sup>きょう みせ やす</sup>今日、店は休みのようです。

(1) <sup>ぶんま</sup>50分待っても、<sup>でんしゃ</sup>なかなか電車が来ません。

→ \_\_\_\_\_

(2) \_\_\_\_\_

→ だれかいるようです。

(3) \_\_\_\_\_

→ \_\_\_\_\_

まいにち じかん べんきょう お  
【毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。】

まいにち じかん べんきょう お  
毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。



まいにち じかん べんきょう お  
毎日3時間ずつ勉強したら、終わります。

★ 言いましょう 6

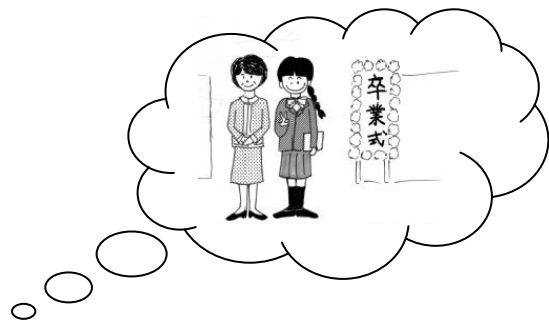
まいにち よ げつ ぜんぶ よ  
毎日20ページずつ読んだら、1か月で全部読むことができます。

とうじ す すこ ひる じかん なが  
冬至を過ぎたら、少しずつ昼の時間が長くなります。

か まいつき えん ちょきん  
ギターを買うために、毎月1,000円ずつ貯金しています。

あしたそつぎょうしき  
【いよいよ明日卒業式だね。】

あしたそつぎょうしき  
いよいよ明日卒業式だね。



あしたそつぎょうしき  
いよいよ明日卒業式だね。

★ 言いましょう 7

あした たいいくたいかい  
いよいよ明日は体育大会です。

らいしゅう はじ  
来週から、いよいよトライやる・ウィークが始まります。

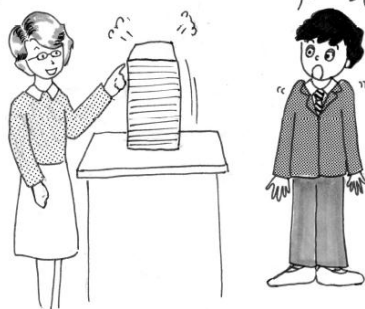
つき ねん ぐみ でばん  
次は、いよいよ1年A組の出番です。

【こんなにしゅくだい宿題があるんですか。】



こんなにしゅくだい宿題があるんですか。

こんなにしゅくだい宿題があるんですか。



そんなにしゅくだい宿題があるんですか。

そんなにしゅくだい宿題があるんですか。



あんなにしゅくだい宿題があるんですか。

あんなにしゅくだい宿題があるんですか。

★ い言いましょう 8

こんなにおも重いにもつ荷物もを持ったら、こし腰がぬけます。

そんなにたいっぱいふと食べたら、太りますよ。

あんなにごみがあるんですか。

★ 練習 しましゅう 13

(例) 高校生になると、勉強が( さらに )おずかしくなります。

(1) ( ) 今年も終わりです。

(2) ( ) 大きい声で話してください。

(3) A : おなかがすいたので、ハンバーガーを20個ください。

B : ( ) 食べて、おなかが痛くなりませんか。

(4) A : あの山にいっしょに登りませんか。

B : ええっ、( ) 高い山に登ることはできません。

(5) 毎日10時間勉強しています。( ) 勉強しているのだから、

きっと合格すると思います。

(6) 図書委員は、1週間に1回( ) 図書当番の仕事があります。

こんなに・そんなに・あんなに・いよいよ・さらに・ずつ・もっと



★ <sup>か</sup>書きましょう

「<sup>しょうらい</sup>将来の<sup>ゆめ</sup>夢」を<sup>か</sup>書きましょう。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

